

第4回埼玉県消防学校再整備基本構想策定委員会 議事概要

令和7年7月22日（火）15:00～16:20

オンライン開催（Teams）

（出席者）

原田 久	立教大学法学部学部長
小林 恭一	危険物保安技術協会特別顧問
日高 真実	総務省消防庁消防大学校副校長
島田 智弘	さいたま市消防局長
熊谷 智子	日本消防設備安全センター上席調査役（元川崎市中原消防署署長）
鈴木 亜弥子	川口市消防局理事兼南消防署長
竹本 吉利	一般社団法人独立蓄積型データ放送研究開発機構
鶴見 恒	埼玉県危機管理防災部副部長

（次第）

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議題（基本構想（案）について）
事務局から説明

基本構想(案)の方向性について、委員から了解いただいたが、以下の5点について、ご意見いただいた。

- ① 校舎棟について、敷地面積を有効に活用するため、全面的な建て替えが必要であることを記載すること。
- ② 救急救命士養成課程について、現在、県立小児医療センターで実施しているが、受講者である消防職員や講師である医師などへの負担や利便性を考慮し、消防学校での実施も視野に入れて検討する必要があると記載すること。
- ③ 緊急消防援助隊の受入体制の強化に必要な機能として、通信環境の必要性を記載すること。
- ④ ジェンダーについて、女性だけではなく、性的マイノリティにも配慮していることがわかるように記載すること。
- ⑤ 魅力的な学習環境を整備し、将来の消防を担う人材を育成することで、災害対応能力の強化を図ることを記載すること。

- 4 閉会